

令和 5年度予算見積調書

課室名：交通政策課
 担当名：交通企画・バス担当
 内線：2239

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P36	バス路線維持対策費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	地域公共交通活性化事業費		
事業期間	平成14年度～令和8年度	根拠法令	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律		針路	09	未来を見据えた社会基盤の創造		SDGsゴール 9, 11, 17	
					分野施策	0902	埼玉の価値を高める公共交通網の充実		SDGsターゲット 9-1, 11-2, 17-17	
1 事業概要 地域住民の日常生活の足として重要なバス路線の維持・確保を図る。 バス路線維持対策費 93,223千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア バス路線維持対策費 (ア) バス路線の維持・確保事業 92,895千円 バス路線の維持・確保を図るため、市町村等に対し、運行経費を補助する。 (イ) 交通政策研修会 328千円 市町村や事業者を対象とした研修会を開催する。 (2) 事業計画 バス路線の維持・確保 2事業者 8市町 22路線、交通政策研修会の開催 2回 (3) 事業効果 地域住民の日常生活を支える交通手段であるバス路線の維持・確保が図られる。						
2 事業主体及び負担区分 (県1/2)国又は市町村1/2										
3 地方財政措置の状況 バス路線維持対策費 特別交付税措置(8/10) ※ 一部財政力指数による調整あり (特別交付税に関する省令4条)										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
決定額	93,223							93,223	△5,995	
前年額	99,218							99,218		

事業内訳書

事業名	バス路線維持対策費		
単位事業名	バス路線維持対策費	予算額	93,223千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	260	114	交通政策研修会 講師謝金 2回分
旅費	323	225	補助金検査等 27回分 公共交通会議 125回分
需用費	14	△118	業務参考書籍等
使用料及び賃借料	54	0	会場使用料 2回分
負担金、補助及び交付金	92,572	△6,216	バス事業者及び市町村への補助金 22路線分
合計	93,223	△5,995	